

14 ヒト左心室内の渦流れ ー超音波画像ベース左心室モデリングー

心臓領域における臨床的診断事項として、心臓の形態と動態に大別できる。これらの異常の結果として血流異常が生ずるため、その異常血流による機能異常を推測することができる。そこで、安価で普及率の高い、患者に軽負担の超音波診断装置による計測（心臓壁の動きと超音波ドプラによる血流）と計算力学アプローチによる血流詳細情報及び機能の定量的評価は、臨床上重要な意味をもち大いに期待されている。